



市議会員

# 大宮の声を市議会に! 古田一郎

(無所属)

市政  
レポート

発行: やっぱり大宮市民の会 カンパは郵便振替口座 00190-9-595032 口座名義: やっぱり大宮市民の会

2024年  
12月特別号

〒331-0814

北区東大成町2-60-4

回&amp;回 048-651-5733

携帯 080-5654-0038

no\_saitama@hotmail.com

新都心の  
新市役所

## 隈研吾氏による設計を再三の追及で阻止 木材多用ですぐ老朽化? 80年使える市役所を

木材を多用した世界的な建築家・隈研吾（くま・けんご）氏が設計した公共施設の耐久性が、全国各地で問題になっています。清水市長は隈氏を浦和のまちづくりで起用していますが、新都心の市役所の設計も任せらるつもりではないのか!と追及を重ねました。

隈研吾氏の設計は外壁に

木材を多用するのが特徴で

ですが、20年足らずで腐敗し

大規模改修や建替えが必要

な公共施設もあります。

長岡市役所は12年で鉄骨に錆が目立ち、修繕費が想定以上に膨らんでいます。

さいたま市でも、2億6

129万円の補助金を交付

して西区に建てた幼稚園が

築8年で木の外壁が老朽化

しています。

清水市長は隈氏を「浦和駅周辺まちづくりビジョン有識者懇話会」の会長に招き、対談やシンポジウムを行なうなど懇意にしています。

新都心に31年度完成予定の新市役所は、「80年間使える市役所」として建設する計画ですが、隈氏を起用するつもりはないか、9月17日のまちづくり委員会で確認しました。

吉田一郎 市議会員

隈研吾氏を会長に選んだ理由は?

吉田一郎 都心整備部長

隈研吾氏を会長に選んだ理由は?

吉田一郎 都心整備部長

隈研吾氏を会長に選んだ理由は?

**実用性と耐久性が  
公共施設に不可欠**

都心整備部長 現時点では依頼している案件はない。



- 石破首相の急な解散総選挙で選舉費用は割高に  
10月1日に就任した石破首相は9日に国会を解散。27日投開票で総選挙を実施しました。当初は11月に行う考えでしたが、「勢いのあるうちが有利」とのアドバイスを受け、急な解散総選挙に踏み切ったようです。

さいたま市議会では10日に臨時本会議を開催し、5億5484万円の総選挙費用を審議しました。私がその内訳を質問したところ、投開票の事務費用に4億8717万円、公営掲示板の設置に4472万円、選挙公営（選挙公報や各候補者のポスター、法定ビラ、選挙カー、看板など）2282万円、選挙の啓発事業に12万円などでした。

**吉田一郎** 急な解散で通常より割高になる費用は？  
**加藤選管事務局長** 投開票の入件費や郵送料、通信料、施設使用料は変わらないが、それ以外は短期間での業務遂行や物品調達、人材確保により影響はある。  
**吉田一郎** 公営掲示板の設置は契約が異なるのでは？  
**加藤選管事務局長** 通常の選挙では競争入札を行うが、今回は期間が短いので随意契約になった。

「新内閣の信を問う」なら予算委員会を開催して各大臣が答弁に立ち、内閣の方針を明確にしてから国民の判断を仰ぐべきです。選挙費用が余分にかかったうえに期日前投票が始まって投票整理券が届かないなど混乱し、結果は自民党の惨敗では、石破首相にとって一体何のための早期解散だったのか呆れるばかりです。



2024年9月定例会の会派別賛否一覧表

○賛成 ×反対 △退席 ▲賛成了7、退席3(浅谷、金井、井原) ▼賛成2(北岡、秋山)、退席2(吉村、堀川)

◆賛成1（小柳）、反対1（中山欽哉） ●賛成7、退席1（萩原） ■反対7、退席1（青羽）

☆議員提出議案 ★市民が提出した請願 ◎議案の提出者または請願の紹介議員

aを除き佐藤真実（みらい）は欠席 帆足議長（自民浦和）は採決に加わらず

**吉田一郎** 町内会で自治会費を払うとゴミ袋をくれるが半透明の袋が大量に残っている。宣伝が不十分だったことをどう考えるか。

10月からラスチケコ  
みやペットボトル、缶、瓶  
などは透明な袋に入れて収  
集場に出すことになりました。  
しかし事前の広報が不  
十分で市民に困惑の声が広  
がっていると、10月1日の  
決算委員会で追及しました。

# プラスチックごみ は必ず透明袋に!?

## 広報の不備指摘し 半年間実質延期に

度は移行期間として柔軟に対応し、周知啓発を行う。

は不透明なので、透明な「ゴ  
ミ袋は買わなくてはなりません  
せん。

私は10月11日の決算委員会で、市が8月から9月にかけて市内200店舗を調べたところ、単身世帯で使う15㍑以下の透明袋を販売していたのは3店舗だけだったという結果を暴露。「透明ゴミ袋の販売体制が整うまで本格実施を延期すべきだ」と訴えました。実施直前までゴミ袋の販売の有無を調べなかつたことはお粗末です。

**出動回数 1桁少ない**  
ベンツ製の消防車部品の取り寄せに  
**9か月もかかった!?**



**警防課長** 中高層建物火災に出動し、一般建物火災には出動しない車両だから。  
**吉田一郎** それなら大宮や新都心には高層ビルが多く、道路事情も良い大宮消防署に配置して、小さな道でも通りやすいはしご車を北消防署に配備すればいい。  
**警防課長** 既存車両の更新として北消防署に配備した

ベンツ製はしこ車は全国  
5台目で導入当時に話題に  
なりましたが、日本上陸後  
の回送時に、フロント部の  
プロペラシャフトが走行中  
に脱落する事故が発生。部  
品交換に手間取り、納車が  
9か月も遅れました。

そのうえ道路事情を考え  
ずに配備し、出動回数が極  
端に少ないの  
で困ります。

■一般会計補正予算（5）  
地盤が悪く杭を固める工事を追加。昨年9月にも工法変更を行い工費は8010万円増加し移転は1年遅れに。事前の地質調査をきちんとすべきです。

■国保特別会計補正予算  
紙の保険証を廃止するのなら、マイナカードを取得し

■水道事業会計法  
●算 〔4面収  
廣場は完成が  
円減額し、西  
予算を立  
支給されていて  
独自に料金を  
料金の値上げ  
その一方で26  
2億5361

四大宮駅の南口  
未定に。  
及び特別会計決算  
（参照）

子とも全員を  
宿場所事業」を  
新たに9校で実  
から始めた4校  
休の難しさが問  
います。

**吉田一郎** ベンツ製だとメ  
ンテナンスの部品は輸入で  
国産車より高くなるのでは。

# 吉田一郎が 一般計画補正予算(3)

が反対した議案

■病院事業会計決算 昨年  
度の赤字31億円のうち医療  
費未払いが1億1489万

さいたま市が抱える最大の問題の1つが「補助金のバラマキ」です。昨年度交付した補助金の総額は476億1485万円に達しています。私は9月議会の決算特別委員会でおかしな補助金の実態を連日追及しました。

### 「歌のお姉さん」の交通費 脱税疑惑を指摘し見直しへ

市民会館おおみやで開かれた「胎児ちゃんと音学会」に大宮区役所が13万1000円の補助金を出しました。主催者は歌のお姉さんやマネージャー、スタッフに日当は出さずに交通費を出しましたが、どれも千円単位です。

**吉田一郎** 歌のお姉さんの交通費はリハーサルの日は3000円で公演日は5000円だ。この間に引っ越ししたのか?

**大宮区コミュニティ課長** 交通費ということで領収書をもらったので、それ以上はわからない。

**吉田一郎** それならどこから大宮まで往復とか、そういう内訳を書いて実費分を支払うようにすべきだ。

**大宮区コミュニティ課長** 委員ご提案の通り、要綱の見直しも含めて区役所内で協議する。

**吉田一郎** 本当は日当なのに交通費として確定申告しなかったら脱税ではないか。財政当局はどう思うか。

**財政課長** 財政課の方で補助金の基準は全市的に通知を出している。他の補助金はどうなのか財政課の中でも検討しながら進めていければと思う。

大宮区の補助金要綱には、交通費は「電車・バスの必要最低額」と定められています。交通費として支給するのなら乗車区間をはっきり明記すべきです。

### 補助金での飲食は禁止だが 「反省会」を飲食店で4回

大成3丁目商工会のサマーフェスタに、市は59万1000円の補助金を交付しました。私は「反省会会場費」として寿司屋に2万円、洋食屋に3万円、カレー屋に1万6295円と2万円が支出されていたのを見ました。

**吉田一郎** なぜ4回も反省会をやったのか。

**商業振興課長** 確かに社会通念上どうしてかと思う。吉田一郎 イベントは8月20日にやったのに、その前の17日にカレーハウスで1万6295円という「反省会」の領収書が出ている。飲食代じゃないのか。

**商業振興課長** 委員のおっしゃる通り反省会ではありません。事前の打ち合わせとしての扱いになると思う。

**吉田一郎** 補助金は飲食代に使ってはならないが、要綱を改正して飲食店での会場費も明確に禁止すべきだ。

**商業振興課長** 委員からご指摘があったように飲食に代わって使われることもあるので、しっかりと中身を見据えて指導していく。

反省会や打ち合わせの会場費は公共施設や自治会館を借りた場合に限定すべきです。

### 同和団体が伊豆と鬼怒川へ 温泉旅行に77万円の補助金

江戸時代の身分制度に端を発する同和差別が続いていると、さいたま市は部落解放同盟に76万3000円、部落解放北足立郡協議会に77万円の補助を出しています。

前者は昔からある全国組織ですが、後者は約40年前にそこから分裂した組織で、市内の2地区で活動し構成員は約30人だと言います。

**吉田一郎** 何に使ったのか。

吉田一郎は、市長から支給される政務活動費（年間408万円）を受け取らずに活動しています。

昨年度  
476  
億円

# 1万6749団体にバラマかれた公金 補助金の乱発に次々とメス

人権政策男女共同参画課長 2回の研修に使った。

**吉田一郎** 30人を集めた勉強会みたいな研修か？

人権政策男女共同参画課長 もちろん全員が参加できているわけではないが、内部の方々を集め研修。

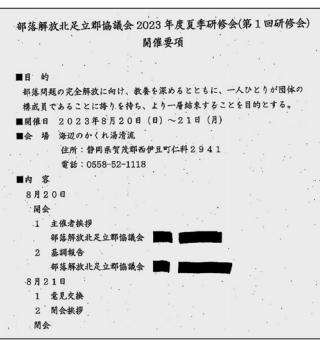
**吉田一郎** さいたま市は人権政策の推進や学校や社会での人権教育など同和対策事業に3702万円を使っているのに、特定の団体にも補助を出す必要があるのか。

人権政策男女共同参画課長 民間の運動団体が啓発や学習を積み重ねて活動につなげていくのが、部落問題の解決に資すると考えている。

**吉田一郎** こういう団体の内輪の研修に補助を出すのは、今後は見直すべきだ。

人権政策男女共同参画課長 実際に差別があるとの声もうかがっているし、ネットで部落地域を晒すと行為が続いているが、

ある程度問題の解決の方向に向かっている状況になれば、今後は変えて行くことはありうる。



市内には部落差別解消のための学習施設として隣保館や集会室が3か所ありますが、この団体の「研修」はそれを使わず昨年度は伊豆と鬼怒川の温泉ホテルで行われました。内輪の懇親会を兼ねた温泉旅行が「部落問題の解決」につながるとは思えません。

### 年度末に余った補助金使い 翌年の切手や七夕の笹購入

補助金で購入できるのはその年度中に使う物だけです。翌年度に使う物を購入することはできません。交通安全保護者の会浦和支部に市は昨年度107万3599円の補助金を出しましたが、私は3月25日に84円切手を1000枚分の領収書を見つけました。

**吉田一郎** 年度末に一体何を送ったのか？

**市民生活安全課長** 確認して後ほどお答えします。

**吉田一郎** 浦和支部なら浦和に送るだろうが、それなら84円ではなく区内特別郵便でもっと安く送れるはずだ。

**市民生活安全課長** こちらも確認してお答えします。

**吉田一郎** 3月13日に七夕用の笹2本を税抜440円で購入しているが、なぜ3月に七夕の笹を購入しているのか。この団体は当初128万9000円の補助金がもらえるはずだったが、使い切れなくて余った補助金で買ったのか。

**市民生活安全課長** 団体に確認しないとわからない。

結局市が改めて団体に確認したところ、購入した切手や笹は翌年度に使うための物だったことが判明。市は補助金のうち8万8840円の返還を交渉することになりました。「交通ルールを守ろう」と呼びかける団体が補助金のルールを守らないのでは困ります。

### 子ども食堂で油を大量購入 現場へ抜き打ち調査実施へ

近年は子ども食堂がブームです。当初は貧困世帯の子どもに食事を提供するのが目的でしたが、現在では子どもが地域住民と一緒に食事をする「交流の場」が多く、月1回程度の開催がほとんどです。

南区で個人が運営している子ども食堂は、毎月1回カレーライスやハヤシライス30人分を提供していますが、市の補助金で毎回ごま油800gや菜種

油1650gなどを購入していました。

**吉田一郎** これはなぜ毎月必要なのか？

**子ども青少年政策課長** メインの食事は報告してもらっているが、それ以外の副菜を提供している場合もある。

**吉田一郎** 玉ねぎやジャガイモなどカレーの材料は買っているが、唐揚げを作る鶏肉とかは買っていない。

**子ども青少年政策課長** 不審な点があれば改めて確認するようにしたい。

**吉田一郎** 30杯の味噌汁を作るために15袋入り出汁パックを毎月買っている。不審な点があれば現場で余った材料を主催者が持つて帰っていないか確認すべきだ。

**子ども青少年政策課長** 昨年度も不審な点があると思われた事業者を1件抜き打ちで調査した。今後もご指摘にあるような不審な点は現地を調査していかたい。

食事の提供や食料配布への補助金は流用がないように厳しくチェックすべきです。



### 外郭団体を通じて不正隠し? 補助金はゼロから見直しを

総額476億円もの補助金を一体いくつの団体に交付しているのか、私は2年前の決算審査で質問したところ、高橋副市長は「把握していない」と答弁。「バラマキすぎて何団体に出したのかわからなくなつたのか!？」と徹底批判しました。

さすがに市も反省して数えるようにしたのか、10月11日の総括質疑で高橋副市長は「昨年度の交付対象は1万6749団体と38万7042人」と明らかにしました。

しかしその一方で市は「補助金隠し」も図っています。市がこれまで文化芸術団体に交付していた63団体への補助金1784万円は、昨年度から外郭団体の文化振興事業団が「アーツカウンシル」と称して交付するようになりました。

私は決算特別委員会を通じて補助金の申請書や実績報告書、領収書などの資料公開を求めましたが、市は拒否。10月8日の委員会で外郭団体を通じた補助金は議会や監査委員のチェックも、市民による住民訴訟の対象にもならないことが判明しました。

文化芸術団体を巡っては、私は11年の決算審査で最高裁で違憲とされた「氷川神社の玉串料」5万円を補助金で支出していた団体を暴

露するなど、これまでさまざまなかまざまな問題を指摘しました。



### 他に決算審査で追及したおかしな補助金

- ・東大宮の商店街が「ハロウィン実行委」「イルミネーション実行委」等と名を変えて499万円
- 商店街活性化補助金は1団体100万円まで
- ・浦和コルソのクリスマスフェアの装飾に100万円
- 1つのビル内部だけの装飾に補助金支給は疑問
- ・北浦和商店会の物産展で地元飲食店に出店謝金1万円
- 長野や島根から出店した団体と同じ基準で支給
- ・大宮区の学童保育のごみ箱購入に2000円
- 市が学童保育に支払う委託料から支出すべきです